

5分間で分かるコクラン・ライブラリー

－その内容と利用法－

岩崎 治郎

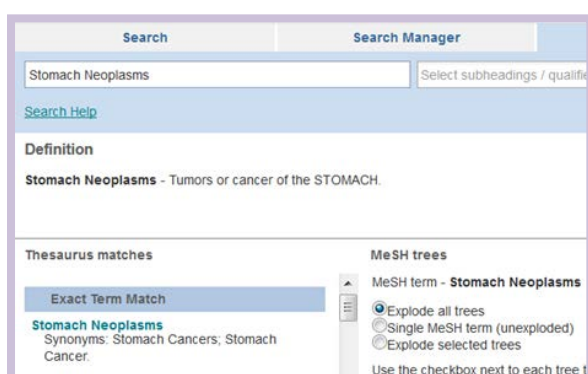
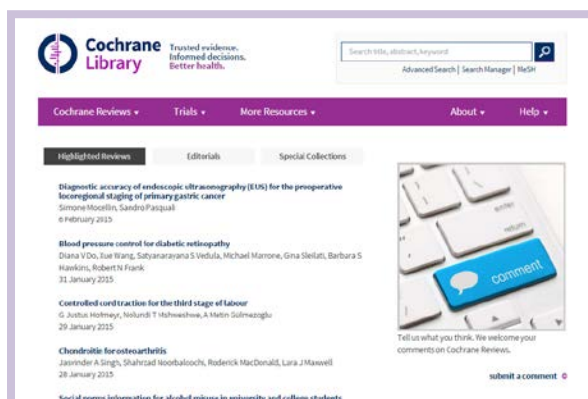
ワイリー・ジャパン

The Cochrane Library (コクラン・ライブラリー) は、EBM (客観的根拠に基づく医療) のための最高品質の情報源として、全世界で広く利用されています。しかし、一般的な医学ジャーナルや文献検索データベースと比べて、具体的な収録内容が分かりにくいという声もよく聞かれます。

このプロダクト・レビューは、コクラン・ライブラリーとはどのような性格の電子資料か、またそれをどのように利用するのかについてのエッセンスを理解していただくことを目指しています。ぜひこの機会にマスターして、利用者の皆さまへの説明にお役立て下さい。

収録内容： コクラン・ライブラリーは、6つのデータベースによって複合的に構成されています。その中心となるのは、システムティック・レビューの代表的な存在である「コクラン・レビュー」ですが、そのほかにも利用者にとって重要なデータベースが収録されています。

閲覧・検索方法： コクラン・レビューは、通常の医学論文に近い形で閲覧できますが、いくつか特徴的な点があります。併せて、利用者からの評価が特に高いMeSH検索(右図)をはじめとする多彩な検索機能をご紹介します。



コクラン・ライブラリーにご関心のある方は、ワイリー・ジャパンの展示ブースにお立ち寄り下さい。またブースでは、Wileyのジャーナルや電子書籍もご紹介します。

